

○本表は、5・6・10・11・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。（「月」欄の「◆」のところです。）
○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
適宜	二年生の とうとくの 学しゅうが はじまるよ	適時	自己を見つめ、他者との話し合いをとおしてよりよい自分に成長することのよさを考えさせ、自分を伸ばしていく意欲をもたせる。			
適宜	とうとくでは こんな 学しゅうを するよ	適時	道徳の授業の進め方を確認し、道徳の授業のイメージをもたせる。			
4月③	1 春が いっぱい 「自然を感じる」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの春について話し合うことをとおして、自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、すすんで自然を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○春になると、どうして心がわくわくするのでしょうか。 <u>考えよう</u> ☆春の光や風を体全部で受け止めたのんちゃんは、どのような気分になったでしょう。 ○自分たちの周りにある春をたくさん見つけて発表しましょう。 <u>ふかめよう</u> ○春のすてきなところをみんなで話し合いましょう。	*友達の考えにふれ、身近な動植物や光や風などの自然について、さまざまに考えることができているか。 *優しく、温かい心で身近な動植物に接することの大切さに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2 知らない 人にも 「挨拶の相手」 【B 礼儀】	1	お兄ちゃんの行動と「ぼく」の思ったことについて話し合うことをとおして、人に会ったときの態度について考え、誰に対しても礼儀正しく、きちんと挨拶しようとする心情を育てる。	○みなさんは、ふだん、誰に挨拶をしていますか。 <u>考えよう</u> ○「ぼく」が（知らない人なのに、挨拶するなんておかしいや）と思ったのはどうしてでしょう。 ☆校長先生のお話を聞きながら、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○校内で知らない大人のひとと出会ったら、みなさんは挨拶ができますか。	*友達の考えにふれ、知らない人（来訪者）にも挨拶をすることの意義や大切さについて、考えることができているか。 *知らない人（来訪者）にも挨拶をすることの大切さを理解し、自分も実践しようとすることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
	3 あいさつ 「挨拶の仕方」 【B 礼儀】	1	挨拶のしかたについて体験的に学習することとおして、時と場に応じた挨拶の仕方を理解し、日常生活の中のさまざまな場面で実践しようとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、ふだんどのように挨拶をしていますか。 <u>やってみよう</u> ○学校の廊下で大人に人と出会ったときの挨拶をしてみましょう。 ○どのようなことに気がつきましたか。考えたことを発表しましょう。	*友達との交流を通じて、礼儀正しく挨拶することの大切さについて考えることができるか。 *礼儀正しい挨拶の仕方を理解し、時と場に応じて実践しようと考えられることができるか。	
5 月 ③ ◆	4 よいのかな 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】	1	たつやさんの行動をとおして、約束やきまりの大切さに気づき、決まりを守って生活していこうとする判断力を育てる。	○約束や決まりはどうしてあるのでしょうか。みんなで考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○一輪車が一台も残っていなかったとき、「わたし」はどのように思ったでしょう。 ☆たつやさんのしたこと、困ったところはどこでしょう。 <u>やってみよう</u> ○「わたし」としゅうたさんは、顔を見合わせたあと、なんと言ったでしょう。「わたし」としゅうたさんになって、演じてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○たつやさんに伝えたいことは、なんですか。	*友達の考えにふれ、自己中心的な発想の問題点を考えることができるか。 *楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	
	5 みんなの ものって？ 「みんなのものを大切に」 【C 規則の尊重】	1	「ぼく」の行動をとおして約束や決まりについて考え、「ぼく」の行動を体験的に演じてみることで、約束や決まりの大切さを確かめ、みんなが使う物やみんなのものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○みんなで使うものは、どのように使えばよいのでしょうか。 <u>やってみよう①</u> ○「ぼく」は、どうすればよいのでしょうか。書いてみましょう。 <u>やってみよう②</u> ○「ぼく」は、どうすればよいのでしょうか。書いてみましょう。 ○みんなが使うものを、どのように使えばよいのでしょうか。それは、なぜですか。話し合ってみましょう。	*友達の考えにふれ、みんなの物やみんなの使うものを大切にすることについて、考えることができるか。 *約束やきまりの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
6 月 ④ ◆	[拡大導入] ○なかまはずれをなくすために	適時	仲間はずれについて話し合うことをとおして、誰に対しても公正・公平に接することの大切さに気づき、仲間はずれをしないようにする意識を高める。	○友達と仲よくできていますか。 ○仲間はずれにされた人の気持ちを考えてみましょう。 ○仲間はずれをなくすためには、どうしたらよいでしょう。		

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
	6 たかしくんも いっしょに 「分け隔てなく」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	たかしくんに対するみんなの行動について考えることをとおして、仲間はずれをしないことの大切さを理解し、誰に対しても公正・公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	○みんなが仲よくするために大切なことを考えましょう。 <u>考えよう</u> ○目に涙をいっぱい溜めて、教室を出ていったたかしくんは、どのような気持ちだったでしょう。 ☆みんながしたこと、困ったところはどこでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○仲間外れをしないために、どんなことに気をつけるとよいでしょう。	*友達の考えにふれ、公正、公平な接し方について考えることができるか。 *公正、公平に接することについて、その大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
	7 るっぺ どうしたの 「生活を見直す」 【A 節度, 節制】	1	るっぺの生活について話し合うことをとおして、規則正しい生活や周りの人に対する態度について考え、わがままな行動をせず、正しい生活態度で過ごし、周りの人に迷惑をかけないようにする心情を育てる。	○学校や家での生活を思い出してみましょう。 <u>考えよう</u> ○目をおさえてしゃがみこんだぼんこさんを見て、るっぺは、どのようなことを考えていたでしょう。 ☆るっぺの困ったところは、どのようなところでしょう。みんなで話し合いましょう。 <u>ふかめよう</u> ○みなさんには、るっぺのような困ったところはありませんか。るっぺのように困ったことにならないようにするには、自分はどのようにしていこうと思いますか。	*友達の考えにふれ、わがままな行動の問題点を考えることができるか。 *わがままをせず、規則正しい生活を送ることの大切さに気づき、これからどうすればよいかを考えることができるか。	
	8 わたしだけの かばん 「物を大切に」 【A 節度, 節制】	1	「わたしだけのかばん」を作ってもらったえりの気持ちを考えることをとおして、物の大切さについて気づき、わがままをせず、節度のある生活をおくろうとする実践意欲と態度を育てる。	○物やお金を大切にしていますか。自分の生活を振り返ってみましょう。 <u>考えよう</u> ○新しいかばんを買ってもらえなかったとき、えりさんは、どのような気持ちだったでしょう。 ○きれいになったかばんを見たとき、えりさんは、どのような気持ちになったでしょう。 ☆どのような思いから、えりさんは、かばんを「ずっとずっと大切に使う」と決めたのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○「物を大切にすること」について、今日の学習から考えたことや思ったことをまとめましょう。	*登場人物や友達の考えにふれ、物を大切にすることからわかることを、さまざまに考えることができるか。 *物を大切にすることの価値に気づき、自分自身の問題として考えることができるか。	図画工作

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
7 月 ②	9 教えて いいのか 「安全を守る」 【A 節度、節制】	1	「ぼく」の行動について話し合ったり、演じたりすることをとおして、個人情報の流出などの危険を防ぎ、安全に生活することの大切さを理解し、安全に生活していこうとする判断力を育てる。	○みなさんは、安全に気をつけて毎日の生活を送っていますか。 <u>考えよう</u> ○電話の相手から、クラスの人電話番号を教えてほしいと言われたとき、「ぼく」は、どう思ったでしょう。 ☆もし、電話を切られなかったら、「ぼく」は、どうしていたでしょう。 <u>やってみよう</u> ○みなさんが「ぼく」だったら、このような電話に、どのように受け答えをしますか。 <u>ふかめよう</u> ○安全に生活するために、どのようなことに心がけ、注意していこうと思いますか。	*友達の考えにふれ、危険を避けて安全に生活するためには、どのようにすればよいかを考えることができるか。 *危険を避けて安全な生活を送るために必要なことに気づき、今後どのようにすればよいか、自分との関わりで考えることができるか。	安全、防犯
	10 金のおの 「いつも正直に」 【A 正直、誠実】	1	正直な木こりと仲間の木こりの行動をとおして、正直に生きることの大切さを考え、嘘をついたり、ごまかしたりせず正直に生活しようとする判断力を育てる。	○みなさんは、嘘をついたことがありますか。どうして嘘をついてしまうのか、考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○正直なきこりは、どうして金や銀のおのではなく、自分のおのを選んででしょう。 ○仲間の木こりは、女神様が現れなかったとき、どんな気持ちだったでしょう。 ☆二人の木こりがしたことの違うところはどこでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○正直な木こりに金や銀のおのをわたすとき、女神様は、なんと言ったと思いますか。	*友達の考えにふれ、正直さとは何かについて、考えることができるか。 *正直に生活することの大切さに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	国語
9 月 ③	11 あと少し 「やりぬく心」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	何日も縄跳びの練習をする「ぼく」の姿をとおして、粘り強くがんばることの大切さについて考え、目標に向けてあきらめずにやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、どんなことができるようになりたいですか。 <u>考えよう</u> ○二重跳びができなかった「ぼく」が、がんばれたのはどうしてでしょう。 ☆「ぼく」のしたことのすてきなところは、どこでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○自分にもがんばっていることがあるか、考えましょう。	*友達の考えにふれ、苦しいことに対しても諦めずに努力する姿について、考えることができるか。 *苦しいことに対しても諦めず、目標に向かって努力することの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
	12 はりきりパンダとだらだらパンダ 「負けない心を」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	はりきりパンダとだらだらパンダに対するあやちゃんの姿をとおして、やらなければいけないことや怠けてしまうことについて考え、強い意志をもってやるべきことをしっかりと行っていこうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、自分で決めたことをしっかりとやっていますか。 <u>考えよう</u> ○だらだらパンダに誘われて、自分がやらなければいけないことをやらないでいると、どうなるでしょう。 ☆どうしたら、だらだらパンダをはりきりパンダに変えられるでしょう。 <u>やってみよう</u> ○だらだらパンダにいう言葉を考えたら、二人で、パンダとあやちゃんになって、やってみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○自分がやるべきことを、しっかりとやるには、どうしたらよいでしょう。	*友達の考えにふれ、怠け心に打ち勝つための方法について考えることができているか。 *自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	家庭学習
	13 みほちゃんと、となりのせきのますだくん 「友達の気持ちになって」 【B 友情、信頼】	1	みほちゃんとますだくんの気持ちや行動について話し合うことをとおして、他者の気持ちを考えることの大切さに気づき、互いの気持ちを理解しながら接していこうとする心情を育てる。	○みなさんは、友達と仲よくしていますか。 <u>考えよう</u> ○ますだくんがしていることの、困ったところはどこでしょう。 ○みほちゃんがしていることの、困ったところはどこでしょう。 ☆二人が仲よくなるには、どうしたらよいか、話し合いましょう。 <u>ふかめよう</u> ○友達と仲よくするためには、何が大切か、話し合いましょう。	*話し合いをとおして、友達関係を改善するための方法を、さまざまに考えることができているか。 *友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	国語
10月④◆	14 およげないりすさん 「友達の立場になって」 【B 友情、信頼】	1	あひるとかめと白鳥の行動について話し合うことをとおして、友達の気持ちを考えることの大切さに気づき、仲よく、助け合いながらよりよい友達関係を築こうとする心情を育てる。	○友達と助け合うことは、とても大切だね。 <u>考えよう</u> ○池のほとりに残されたりりすさんは、どのような気持ちだったでしょう。 ○島で遊んでいたかめさんたちは、どうして楽しくなかったのでしょうか。 ☆みんなが楽しく遊ぶには、どうすればよかったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○本当の友達とは、どのような友達のことをいうのでしょうか。 <u>つなげよう</u> ○友達にありがとうの手紙を書いてみましょう。	*友達の立場になって考えることの大切さに気づき、どのように行動していくことがよいか、さまざまに考えることができているか。 *友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、よりよい友達関係を築き、互いに助け合おうとする意識を高めることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
	15 電車の中で 「相手を思って」 【B 親切, 思いやり】	1	電車の中の男の人の行動について話し合うことをとおして、他者に対して思いやる行動をとることのすばらしさについて気づき、温かい心ですすんで他者に親切にしていこうとする判断力を育てる。	○みなさんは、困っている人に優しくすることができていますか。 <u>考えよう</u> ○電車で、思いきり体をぶつけられてもびくともしない男の人をたかしさんは、どう思ったでしょう。 ○（そうだったのか……。）と、わけがわかったとき、たかしさんは、男の人のことをどのように思ったでしょう。 ☆男の人がしたことの、すてきなところをみんなで話し合いましょう。 <u>深めよう</u> ○困っている人に優しくすることが大切なのは、どうしてでしょう。自分の考えをまとめましょう。 <u>つなげよう</u> ○困っている人を助けたいと思うのは、どんなときですか。	*友達の考えにふれ、困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接する行為について、考えることができていますか。 *困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切にすることの大切さを理解し、自分ならばどうしていきたいかについて考えることができていますか。	
	16 きゅう食堂番 「温かい心で」 【B 親切, 思いやり】	1	「わたし」たちの行動について体験的に学ぶことをとおして、他者に対する親切心や温かい心についての考えを深め、さまざまな人に関心を向けて、温かい心で接しようとする心情を育てる。	○誰かのことを心配したり、手伝ったりしたことはありますか。 <u>やってみよう①</u> ○「わたし」は、一年生になんと言ったのでしょうか。 <u>やってみよう②</u> ○「わたし」は、ひろきさんに、なんと言ったのでしょうか。 <u>やってみよう③</u> ○先生に「ありがとうね。」と言われたとき、「わたし」は、なんと答えましたでしょう。 <u>やってみよう④</u> ○「わたし」と一年生になって、お礼を言われた場面をやってみましょう。 ○私たち二年生が、一年生のお手伝いのできることは、どんなことでしょうか。 ○上級生に助けてもらっていることは、どんなことでしょうか。	*友人のことを思いやり、行動すると、相手はうれしい気持ちになることを理解することができているか。 *身のまわりの人や友達のことを考えて、親切にしたいという思いをもつことができているか。	当番活動
11月④◆	[拡大導入] ○自分のよいところを考えよう	適時	自分について考えたり、話し合ったりすることをとおして、自己のよいところに気づき、そのよいところを伸ばしていこうとする意識を高める。	○自分のよいところってどんなところかな。 ○がんばっているところとかはあるかな。 ○自分で直したいところはあるかな。		学級活動

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	17 とおるさんのゆめ 「よさを伸ばす」 【A 個性の伸長】	1	友達のよいところを見つけてという行為をとおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばしていこうとする心情を育てる。	○友達のよいところをたくさん探してみましょう。 <u>考えよう</u> ○とおるさんのよいところを話すみんなを、「ぼく」は、なんと思ったでしょう。 ○とおるさんの話を聞いて、「ぼく」は、どのようなことを思ったでしょう。 ☆友達のよいところや、自分のよいところを見つけましょう。 <u>ふかめよう</u> ○自分のよいところを、これからどのようにしていきたいですか。	*友達との関わりをとおして、友達や自分のよいところを考えることができるか。 *自分のよいところに気づき、今後どのように自分のよいところを伸ばすかについて考えることができるか。	学級活動、キャリア教育
	18 ぼんたとかんた 「よいことをすすんで」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ぼんたとかんたの行動について話し合ったり、演じたりすることをおして、物事のよいことと悪いことに対する考えを深め、よいと思うことをすすんで行うことができるような判断力を育てる。	○正しいと思ったことを、きちんと友達に伝えることができますか。 <u>考えよう</u> ○「ぼくは行かない。」と、もう一度はっきりと言ったとき、ぼんたは、どのような気持ちだったでしょう。 ☆どのような気持ちから、ぼんたは、にっこり笑ってうなずいたのでしょうか。 <u>やってみよう</u> ○ぼんたになって、かんたを止めてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がけて行動すればよいのでしょうか。	*話し合いをとおして、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかを考えることができるか。 *善悪を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすすんで行動しようと考えられているか。	
	19 つよいころ 「心の強さ」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	勇気を出して行うことについて考えることをとおして、物事のよいことと悪いことを区別し、強い心をもってよいと思うことをすすんでできる実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、勇気を出して何かをやり遂げたことがありますか。 <u>考えよう</u> ○それぞれの勇気では、何が違いますか。同じところがありますか。 ☆勇気を出すためには、何が必要なのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○みなさんにとって、これから高めたい「強い心」は、どのような心ですか。	*友達の考えにふれ、勇気を出して正しいことを行うには、何が必要であるかについて考えることができるか。 *勇気を出して正しいことを行うことのよさについて理解し、自分との関わりで考えることができるか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
12 月 ③	20 おむかえ 「家族の一員として」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】	1	お姉ちゃんや「わたし」の気持ちや行動について考えることをとおして、家族の愛情に気づき、家族に対する愛情をいっそう深めていこうとする心情を育てる。	○家族とはどのようなものか、みんなで考えてみましょう。 <u>考えよう</u> ○お迎えを待っているとき、「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 ○「おそいよ。」と言われたお姉ちゃんは、どんなことを考えていたでしょう。 ☆お母さんとお姉ちゃんの話聞いた「わたし」は、どんなことを考えていたでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○このお話のように、地震が起こったとき、どのような行動をしたいですか。	*友達の考えにふれ、家族が助け合って生活していることについて、考えることができるか。 *家族として、一人一人の家族に対する愛情の大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	避難訓練, 防災教育
	21 ぼくもがんばるよ 「家族のために」 【C 家族愛, 家庭生活の充実】	1	自分のことは自分でがんばろうとするこいうちの行動について話し合うことをとおして、家族に対する愛情や家族の一員としての役割に気づき、積極的に家族と関わり、生活していこうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、大好きな家族のために、どんなお手伝いをしていますか。 <u>考えよう</u> ○お母さんが来てくれたことを知ったとき、こういちは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆こういちは、どうして皿洗いを手伝うと言ったのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○家族のために自分ができることは何か、考えましょう。	*友達の考えにふれ、家族とともに支え合い、家族の一員として家族の役に立とうとする行為について、考えることができるか。 *家族とともに支え合い、家族の一員として家族の役に立つことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	スポーツ大会
	22 大なわ大会 「素敵な学級」 【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	みんなで練習する二組の姿をとおして、全員で協力することのよさに気づき、よりよい学級をつくって、楽しい学校生活を行っていくとする心情を育てる。	○クラスのみんなと力を合わせて、何かをやり遂げてみましょう。 <u>考えよう</u> ○ゆきなさんたち二組のことを、どのように思いましたか。 ☆二組のみんなが手にした「たからもの」とは、なんでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○心が一つになるクラスを作っていくためには、みんながどのようにしたらよいでしょう。話し合ひましょう。	*友達の考えにふれ、より素敵な学級にするためには互いに助け合い、励まし合うことなどが必要であることを考えることができるか。 *より素敵な学級にするためには互いに助け合い、励まし合うことなどが必要であることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	体育, スポーツ大会

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
1 月 ③	23 ありがとうはだれが言う？ 「周囲への感謝」 【B 感謝】	1	「ありがとう」の言葉の意味について考える 「ぼく」の姿をとおして、言葉の意味や感謝の気持ちについての考えを深め、周りの人々に対する感謝の念をもって接していこうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、「ありがとう」という言葉を心を込めて言っていますか。 <u>考えよう</u> ○スーパーマーケットからの帰り道に、おばあちゃんの話聞いて、「ぼく」は、どのように思いましたか。 ☆バスを降りたあと、「ぼく」がちよっぴりさわやかな気持ちになったのは、どうしてでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○「ありがとう」の言葉には、どのような力があるでしょう。 <u>つなげよう</u> ○みなさんは、「ありがとう」の言葉を、誰に、どのような場面で言いたいですか。	*友達の考えにふれ、お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えるということについて、考えることができるか。 *身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	24 きつねとぶどう 「家族への感謝」 【B 感謝】	1	「お母さん、ありがとう。」といった子ぎつねの気持ちについて話し合うことをとおして、家族など、日頃お世話になっている人々へ感謝することに気づき、すすんで他者に対する感謝の気持ちを伝えようとする心情を育てる。	○みなさんの生活を支えてくれている人たちに、「ありがとう」を言いましょう。 <u>考えよう</u> ○ぶどうを見つけたとき、子ぎつねは、どのように思ったでしょう。 ☆子ぎつねが「お母さん、ありがとう」と言ったのは、どうしてでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○この親ぎつねのように、家族があなたのためにしてくれたことはありますか。	*主人公をとおして、家族などの日頃自分のために尽くしてくれている周囲の人々の存在について、さまざまに考えることができるか。 *家族などの身近な人々からの愛情に対して、感謝の気持ちをもつことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	国語
	25 ゆかみがき 「楽しく働く」 【C 勤労、公共の精神】	1	ゆかみがきをする二人の気持ちや行動について考えたり、演じたりすることをとおして、自ら働くことのよさや楽しさについて気づき、すすんでみんなのために働こうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは、自分の仕事をするとき、どんな気持ちでやっていますか。 <u>考えよう</u> ○あやかさんが床を拭いている姿を見たとき、なおやさんは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆二人が床磨きを続けたのは、どうしてでしょう。 やってみよう ○なおやさんとあやかさんは、笑顔になって、なんと言ったのでしょうか。 なおやさんとあやかさんになって、演じてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○働くと、どうしてよい気持ちになるのでしょうか。	*友達の考えにふれ、みんなのために働くということについて、考えることができるか。 *みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで仕事をしようとする意欲をもつことができるか。	清掃活動

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
2 月 ④ ◆	26 今のぼく、むかしのぼく 「私たちの命」 【D 生命の尊さ】	1	自分が生まれたころのことを確かめる「ぼく」の気持ちについて話し合うことをとおして、自分の生命が多くの人によって大切にされ、支えられていることに気づき、生命を大切に生活していこうとする判断力を育てる。	○命は、どうして大切なのでしょう。 <u>考えよう</u> ○保育器に入っている赤ちゃんが、自分だと分かったとき、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。 ○もう一枚の写真を見たとき、「ぼく」は、どのように思ったでしょう。 ☆「ぼく」は、どうして「もっともっと元気でいよう」と思ったのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○「命」ということばを聞いて、どのようなことを思い浮かべますか。	*登場人物や友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて考えることができるか。 *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	27 せい長かいだん 「命を見つめる」 【D 生命の尊さ】	1	これまでの自分をふり返って考えたり、話し合ったりすることをとおして、自分の成長は多くの人に支えられてきたことに気づき、これからも生命を大切に生活していこうとする心情を育てる。	○みなさんの成長を支えてくれたのは、どんな人たちでしょう。 <u>考えよう</u> ○小学校に入学する前のことをふり返ってみましょう。どんなことがありましたか。 ☆小学生になって、できるようになったことや今日までに好きになったことなどは、どんなことがありますか。 <u>ふかめよう</u> ○これから、どんなことができるようになりたいですか。	*友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを考えることができるか。 *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	28 しあわせの王子 「心の美しさ」 【D 感動、畏敬の念】	1	つばめと王子の気持ちや行動について考えることをとおして、美しいものや心についての理解を深め、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	○「すごいな」「きれいだな」と、感じたことがありますか。 <u>考えよう</u> ○王子が、貧しい人たちに自分の宝石や金を与えたのは、どうしてでしょう。 ☆つばめが王子に「そばで暮らしましょう。」と言ったのは、どうしてでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○このお話のすばらしいところは、どこでしょう。	*友達の考えにふれ、王子やつばめの心の美しさについて、さまざまに考えることができるか。 *美しい心や、美しい心から生まれる行動のよさに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	国語

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
3 月 ②	29 日本のたから 富士山 「国やふるさとのよさ」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	富士山やそのまわりの自然について思っているまなさんの気持ちについて話し合ったり、演じてみたりすることをおして、地域のよさに気づき、国や郷土に親しんでいこうとする実践意欲と態度を育てる。	○日本の有名なものを考えてみよう。 <u>考えよう</u> ○まなさんが、「富士山、おはよう。行ってきます。」と挨拶をしているのは、どのような気持ちからでしょう。 ○お父さんの話を聞いて、まなさんは、どのような気持ちになったでしょう。 ☆まなさんが、（富士山の頂上まで、登ってみたいな。）と思ったのは、どのような気持ちからでしょう。 <u>やってみよう</u> ○自分がまなさんだったら、お父さんの話のあとに、なんと言いますか。まなさんとお父さんになって、話の続きをやってみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○自分の生まれ育ったふるさとや、住んでいる町のよさについて、考えましょう。	*富士山を例に、友達の考えにふれ、国や郷土の文化や生活について、考えることができるか。 *国や郷土の文化や生活のよさを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
	30 国旗と国歌を大切に 「世界の国々」 【C 国際理解, 国際親善】	1	いろいろな国々の国旗や国歌にこめられた思いなどについて話し合うこととおして、国旗や国歌に対する考えを深め、他国に対する理解や親しみを持つことができるような判断力を育てる。	○みなさんが知っている国は、いくつありますか。 <u>考えよう</u> ○みなさんは、どんな国の国旗を見たり、国歌を聞いたりしたことがありますか。 ☆いろいろな国旗に込められた意味を調べてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*グループでの交流を通じて、国旗にこめられた意味について考えることができるか。 *国旗や国歌の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	音楽, 国際理解教育
適 宜	31 虫が大すき——アンリ・ファブル—— 「自然に親しむ」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの虫たちに対するファブルの姿勢について考えることとおして、身近な自然や生き物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	○みんなは、どんな虫が好きですか。 <u>考えよう</u> ☆ファブルのように、好きな生き物と関わるには、どのようなことに気をつけたらよいでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、自然や動植物との関わりについて、さまざまに考えることができるか。 *自然や動植物に親しむことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
適 宜	32 みちかなし ぜん 「自然とふれ合う」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの自然について考え、話し合うことをとおして、自然のよさに気づき、自然を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○「自然や草花、生き物はいいな」「すばらしいな」と思ったことはありますか。 <u>考えよう</u> ☆自然の中で、どんなことを感じましたか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、自然や動植物について、さまざまに考えることができているか。 *発言内容から自然愛護の精神が大切であることを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	生活
適 宜	33 いただきます 「命を食べて生きる」 【D 生命の尊さ】 [コラム] ◇ありがとう	1	「命を食べて生きている」ことについて考えることをとおして、生きているもの全てに生命があることに気づき、全ての生命を大切にしながら、感謝の気持ちをもって食事をしていこうとする心情を育てる。 自分たちが生きていくためには、ほかの生き物の命をもらわないといけないということを理解し、感謝の気持ちをもたせる。	○みんなは、食事のときに食べ残したことはありますか。また、それはなぜですか。 <u>考えよう</u> ☆「ぼくは、命を食べて生きている。」とは、どういうことでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、生命についてさまざまに考えることができているか。 *生きているもの全てに生命があり、「命を食べる」ことで生かされていることに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活，食育
適 宜	34 雨上がりの 空に 「すがすがしい心」 【D 感動，畏敬の 念】	1	日常生活の中で見られる自然がつくり出す美しさについて話し合うことをとおして、自然の美しさや神秘さに気づき、それらに素直に感動し、すがすがしい心をもつことができるような実践意欲と態度を育てる。	○今までに、虹を見たことがありますか。 <u>考えよう</u> ☆今までにきれいだなと思ったり、感じたりしたことは、ありますか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*友達との話し合いをとおして、美しいものに感動する心について、考えることができているか。 *美しいものにふれ、その道徳的価値の大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
適 宜	35 あがれ、大だ こ 「大好きな私の町」 【C 伝統と文化 の尊重, 国や郷土を 愛する態度】	1	地域に伝わる伝統的な 行事について考えるこ とをとおして、自分た ちが住む町のよさに気 づき、伝統的な行事に 愛着をもって、すすん で参加しようとする実 践意欲と態度を育て る。	○私たちの町に昔から伝わるものには、どんなものがありますか。 考えよう ☆みきさんは青空を泳ぐ大鳳を見て、どのようなことを考えていたでし ょう。 ふかめよう ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*主人公の立場になって、伝統行事や古くから伝わるも のについて、さまざまに考えることができているか。 *伝統行事や古くから伝わるものの大切さについて理解 し、自分との関わりで考えることができているか。	地域の行事
適 宜	学びのきろく	適時	学期末や長期休暇前に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。			
適 宜	一年間のどうと くの学しゅうを ふりかえろう	適時	一年間の道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。			
適 宜	[しりょう] みにつけよう れいぎ・マナー	適時	礼儀やマナーを理解させ、気をつけて行動しようとする心情や態度を育てる。			